

| | | | |
|---|--|---|--|
| ◆ 学 位 | 学 位 名 | 博士 (教育学) 広島大学 | 修士 (教育学) 広島大学 |
| | 取得方法 | 課程 平成 21 年取得 | 課程 平成 19 年取得 |
| ◆ 学 歴 | 大 学 | 広島大学教育学部教科教育学科国語教育学専修 平成 14 年卒業 | |
| | 大 学 院 | 広島大学大学院教育学研究科学習開発専攻カリキュラム開発分野 平成 21 年修了 | |
| ◆ 学 内 職 務 (2019 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ▪ FD 委員 ▪ | | |
| ◆ 担当授業科目 (2019 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 教科内容論 (国語) ▪ 大学基礎演習 I・II ▪ 初等国語科教育法 ▪ 教育専門演習 I・II | | |
| ◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等) | | | |
| ▪ 中学校専修免許状 (国語)、高等学校専修免許状 (国語)、学校図書館司書教諭資格 | | | |
| ◆ 専門研究分野 | | ◆ キーワード | |
| 国語教育学 | ことばの学びと マイノリティ | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 国語学力 ▪ 性の多様性 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ インクルーシブ教育 ▪ エンパワメント |
| ◆ 研 究 概 要 | マイノリティを包摂する国語教育の具体化と国語科授業方法の開発 | | |
| ◆ 所 属 学 会 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 全国大学国語教育学会 ▪ 日本教科教育学会 ▪ 日本教育方法学会 ▪ 特別ニーズ教育学会 | | |
| ◆ 主要著書 (5 件程度) | | | |
| 書名・タイトル | 単/共 | 発行年月日 | 発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ よくわかるインクルーシブ教育 | 共 | 2019 年 5 月 20 日 | ミネルヴァ書房 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 多文化社会を生きる子どもとスクールソーシャルワーク | 共 | 2018 年 7 月 20 日 | かがわ出版 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ インクルーシブ教育の国際比較研究 | 共 | 2018 年 2 月 20 日 | 福村出版 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ インクルーシブ授業をつくる—すべての子どもが豊かに学ぶ授業の方法 | 共 | 2015 年 4 月 20 日 | ミネルヴァ書房 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ ことばの授業づくりハンドブック—通常学級と特別支援学級の子どもたちへの国語教育 | 共 | 2014 年 7 月 31 日 | 溪水社 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 国語学力調査の意義と問題 | 共 | 2010 年 4 月 | 明治図書 |
| ◆ 主要論文 (5 件程度) | | | |
| 書名・タイトル | 単/共 | 発行年月日 | 発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ インクルーシブな国語科授業の検討—「サーカスのライオン」の授業実践を手がかりに | 単 | 2017 年 6 月 30 日 | 日本教科教育学会誌 第 40 巻第 1 号 |

| | | | |
|--|-----|---------------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 家庭学習におけるアクティブ・ラーニング—図書館など地域施設の活用 | 単 | 2014年6月5日 | 児童心理 第1024号 |
| <ul style="list-style-type: none"> クィアの観点から考える国語教育の課題と可能性 | 単 | 2013年9月 | 論叢クィア 第6号 |
| <ul style="list-style-type: none"> ジェンダーの観点から見た小学校国語教科書の考察—エンパワメントとしての読解力育成に向けて | 単 | 2012年6月25日 | 日本教科教育学会誌 第35巻第1号 |
| <ul style="list-style-type: none"> エンパワメントとしての読解力に関する考察—キー・コンピテンシーの概念を手がかりに | 単 | 2011年9月30日 | 国語科教育 第70集 |
| ◆ その他（5件程度） | | | |
| 書名・タイトル | 単/共 | 発行年月日 | 発行所,発表雑誌等,発表学会の名称 |
| <ul style="list-style-type: none"> 性の多様性を包摂する小学校国語科カリキュラムの開発 | 単 | 2019年度～2022年度 | 平成31年度科学研究費補助金 基盤研究（C）（課題番号：19K02849） |
| <ul style="list-style-type: none"> 多様な性を生きる子どもの姿から国語科教育を問いなおす—日本語基礎事項の学習を中心に | 単 | 2018年5月26日 | 全国大学国語教育学会第134回大阪大会 課題研究「国語科教育を問いなおす①—学習者の多様性から考える」 |
| <ul style="list-style-type: none"> 性的マイノリティを包摂する国語科授業とアクティブラーニング | 単 | 2016年10月16日 | 全国大学国語教育学会第123回東京大会 公開講座「インクルーシブ教育とアクティブ・ラーニング①—教室のなかの多様性」 |
| <ul style="list-style-type: none"> 性的マイノリティをめぐる授業のスタンダード化の問題 | 単 | 2016年10月1日 | 日本教育方法学会第52回課題研究□「授業のスタンダード化を問い直す—子どもの多様性の視点から」 |
| <ul style="list-style-type: none"> 教科書とジェンダー／セクシュアリティ | 単 | 2014年12月6日 | 東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発推進センター公開シンポジウム「教科書とバリアフリー—インクルーシブな社会のための教育の課題」 |
| <ul style="list-style-type: none"> インクルーシブな国語科授業の成立条件—目標論を中心に | 単 | 2014年10月12日 | 日本教育方法学会第50回記念大会ラウンドテーブル「インクルーシブ授業の成立と構造を考える」 |
| <ul style="list-style-type: none"> クィアの観点から考える「ことばの学び」の課題と可能性 | 単 | 2012年11月24日 | クィア学会第5回研究大会シンポジウム「クィアと教育—『学び』について思考する」 |